

東北日報

本紙毎月千圓
郵費五圓二角五分
廣告料一行五圓
場所指定三圓増
發行所 仙台市
印刷所 仙台市
電話 二二二二
石城郡 平野町
日新新聞社 電話 二二二二
なす當日を待つてゐる

平警察署長に謝す

我が社は平警察署長に警告すご題せる荒井市太郎氏の警告文はその後極力内容の調査中であり若しこの事實の片影だもあらば敢然として筆誅を二へ以つて赦されざる政黨者流の隠れたる罪惡を暴露すべく自信してゐたが、この事件の内容をもちしたる當事者の言動に甚だ奇怪なる點があり、更に一步踏み込んで厳査したる所、事實相違せる箇所あり、隨つて平署長荒井市太郎氏のうくる迷惑を考察し、且つ署長としての責任上威信上にも甚大なる響きありとするに及んでは、本社の調査をらうのそしりまぬがれざることを勇敢に表現し本社はこの事に關して責を負ふこととして、平警察署長荒井市太郎氏に一言陳謝の辭を呈するものである

編輯局

濱三郡の木炭製造

九月に入つて激減

品質の改善を計る爲夏季製造を手控へた結果
濱三郡木炭業組合に於けるは品質が良好關係から製する九月中の検査成績は昨年産家が製造手控をせしめた結果の同期に比して極めて不成果と見られてゐるが検査成績で三郡を通じ二萬五千九百九十九の如し百二十俵の減であるこれは石城郡二六七、四九俵、双葉郡三四六、二四俵、相馬郡一四一、四三俵、計七二九、一六俵でも秋に入つて製造したる

自殺！轢傷！罷業！！

破藏!!! 浮世のさま

首も胴も手足も

バラバラに轢断された
廿歳前後の女の死体

昨七日午後九時頃内郷村御あるので男女の判別すらつて臺境下町常磐線踏切附近に於て程であり所持品は黒皮年輪二十歳前後の一日炭礦の墓口に三十九歳在りし衣後山ふらしき女の無様な軀はネル單衣メソンスの棒死体あるのを通行人が発見 縞の羽織を着し帯は同じく平署に届出たので平署からメリソンスで菊模様あり腰袋係官出張検視した處首は胴は桃色のネルでそれ以外に二十問も離れて居り手足はバラバラに轢断され頭も半分は轢かれて腦シヨツが露出も又二つに轢かれて役場に渡した

平瀧町の自動車

昨日錦村地内で

茨城縣中瀧町貨物自動車運輸業小野喜八方運轉手根本

松次郎(二七)は昨七日午後後に深刻になつて来た結果三時半頃茨城千二百五十号うした盗賊が盛んによつて自動車運轉して石城郡錦村大倉地内通稱魔の國道疾走中運轉を誤つて電柱に激突しそのハズミを喰つて傍らを通行中の學校歸りの同字飯野川ハナ子(一二)に更に衝突し同人に全治三週間の打撲傷を負せた爲め運轉手は所轄植田署に引致され目下取調中

飯野村の破藏犯人

目下平署で嚴探中
最近平町地方に盜難事件が頻々として起り石城郡飯野村某家における土藏破り事件同郡、湯本町伊達屋方の四百圓盜難事件、平町舊城跡鐵道合宿所の盜難事件等犯行極めて巧妙なので平署は懸念となつて犯人嚴探中であるが飯野村の破藏犯人は目星がついたらしく今明日中に逮捕されるものと豫測されてゐる不景氣が更らゆる事が主眼である

眞綿講習會

虎の巻を披露
石城養蠶同業組合主催の眞綿講習會は去月一日より澤渡村を皮切りに開始し同組合獨得の虎の巻を披露して終り次ぎは十二日大浦村、十九日渡部村、二十一日入遠野村で打切りとなる講習會期間は一週間で昨七日は夏他五名である

四倉郵便局員が同盟罷業を決行

したが、直ちに首になり目下復職の運動中
石城郡四倉町四倉郵便局のせす即刻要求を入れて貰ひ集配人四名は此の程不景氣たいと局長を威嚇したのでなつて来たので従來の手憤慨した局長は直ちに四名當ては生活出来ないから手を解雇したので今更らる如當てを増してもらひたいと驚いた四名の集配人は同四名は罷業をなして菅波局町の有志家に依頼して復職長に要求したが此の要求に運動をなしたつとあるとの事對して局長は追つて回答すが郵便集配人が罷業を断る旨申渡した處之に満足行した事は珍しい事である

一時鳴りを止めた 傳染病活動開始

二町目の關内マス子

デフテリヤで隔離
中町の傳染病は一時終息の模様であつたが氣候の變調等が影響して七日午後三時頃平町二丁目關内マス子(七)は田町合津醫師の診断の結果眞痘疹デフテリヤと判明し平署役場では附近一帯に消毒を行ひ罹病者は早速隔離病舎に收容した尙ほス小松俊夫(一〇)同芳夫(七)同草野芳夫(五六)其の他五名である

九月中のアホ草代

四萬五千七百圓
緊縮も何のその
平煙草賣捌所で九月中の總賣上高は口付一萬九千七百六十九圓五十七錢、兩切一萬二千四百二圓八十二錢、列み一萬三千六百四圓十三錢、合計四萬五千七百七十五圓七十錢でいくら世の中が緊縮の不景氣の云つてもこればかりは年々需要高が増加して行く結局月々四萬六千圓からの黄金が一片の煙りと化して行く譯だ煙草のうちで賣行きの最高はバットで金高においては朝日が第一位を占めてゐる次は賣捌いた個數金高を示せば左の如くである

貸家案内

白銀六疊二間 七、〇〇
杉平女學校通六疊四疊半 七、〇〇
玄關付 七、〇〇
其他 七、〇〇
平白銀町

石島商會

電話六五〇番

闇に咲く酌婦に 田口署長の温情

座敷料を廢し玉制とし
稼高は雇主五分

植田警察署では七日午前十五時頃として三十分を一本時より管内料理店飲食店として金二十銭として客よ營業者並に酌婦全部を集まりの祝儀はこれを玉に換算せしめ營業狀態の改善につして全部記帳せしめ各人にいて指示しその具体的方法玉代帳を持参せしめ時々警には協議した主なる事項左察署に於てこれを検査し租の如し
一、一座敷四十銭の酌婦得とするものである
二、客の遊興不拂金を酌婦の前借金に繰り入れ
三、衣裳類は直接酌婦に購入せしめ從來實物を渡しその間多大の掛値をなし不當なる利徳を納めたる弊を改むること
四、芝居活動の見物實家への歸宅等のさい酌婦に付玉をせしめざることを

結局ヤブ蛇

鎌田の土臺掘事件

平町鎌田小野ナヲは同人の土地を借りて家を建て居る江尻辰三郎が契約期間が來ても立退かぬとて家の側に溝を掘つて家を傾けたから何んとかして貰ひたいと江尻から平町署人事相談所に願出たことは昨報の通りだが平町署で七日兩名を呼び出し取調べたところ江尻はナヲが女世帯なのにつけ込み數年間地代も拂はず時々ナヲを怒りやらして居たことが判りやぶ蛇となり大目玉をいたゞいた上今月中に立ちのくことになつた

經濟大講演會

と活動寫眞會

現在酌ふの所得は月給五圓と一座拜四十銭の酌ふ料の内七分の所得とであつてその外客より貰ふ祝儀も僅か三分しか自分の収入とならぬのみじめな有様であるが

七周年記念謝恩特賣

謹啓時下初秋の候貴家益々御多祥の段奉賀候陳者弊店儀開業以來茲に七周年平素格別の御聲援御引立に預り誠に難有御厚禮申上候就ては七周年を記念し謝恩の微意を以て來る十月三日より十月十七日迄十五日間左記特賣を定め御用命お待ち申上候間此際多少共御注文の程懇願候

- 丸形 上々新規 七十銭 卵形 上々新規 七十五銭
- 弓張 上 張替 四十銭 弓張 上 張替 四十五銭
- 細長形 上 張替 卅五銭 弓張 上 張替 六十五銭
- 弓張 上 張替 卅五銭 弓張 上 張替 三十五銭
- 細長形 上 張替 六十銭 其他並物は五錢安

スガノヤ提灯店
福島縣平町四丁目 電話七二二番

外科 泌尿器科

×光線科

入院隨應

赤心堂病院
電話七五番

緊縮と輸入防濁
純國産品で正確堅牢なるセイコー腕時計を皆様へ切にお薦め致します

宣傳の爲め抽籤特賣

- 一等 復興債券(額面百圓) 六十本
- 二等 著音器(市價七十五圓) 百二十本
- 三等 置時計(市價八十圓) 三百本
- 四等 目覺時計(市價六十圓) 千三百廿本
- 五等 机上時計(市價二十圓) 五萬四千二百本

大谷時計病院
電話十九番

月掛漆器の頒布會

本場會津の特製漆器を選定し是れを御會員の方々に頒布するのです
松ノ組……二十圓
竹ノ組……十八圓
梅ノ組……十七圓
毎月二圓(或は壹圓八拾錢、壹圓七拾錢)をお拂下されば抽籤の上物品をお渡し致します
恰度十ヶ月目に完了致します
見本はお電話か御書面次第持参致します
何卒御入會下さい

和久井屋漆器店
電話四〇五番

靈藥ムテキ

切斷の苦しみなく……
ゆびはれ、やけど、淋病
梅毒、きりきり、乳はれ
くさ、りうまらす
其他化膿するもの一切

阿康藥店

スグキク 風、頭痛(ラヒト) 有偽物
効力本位 神經痛(ラヒト) 要注意
丹波博士創製 たんばあめ がヨクトマル
セビロ 中學通學服特賣
オーバ 小學通學服特賣
トビ

冬服衞心

正札堂洋服店
平町前通り

看護婦會

平看護婦會
會長 清野キヨ
平字南町 電話三〇七番

秋帽子……ワイシャツ

玉屋洋品店

平町田町通り
電話六五六番

丸ほん家具店

イストとテーブルの御用命は
本箱とツクエ

平町三丁目 電話五三九番
製造所 平町新田前 電話七三三番

高久病院

平町田町
電話五二三番
内科、小兒科 醫學士 高久 忠
外科、花柳病科 新瀉醫學士 赤羽 清
耳鼻咽喉科 藥劑士 佐竹 菊雄
レントゲン科

蒲ほこ製造
折づめ類仕出し
御惣菜用
さつま揚げ
吉原揚げ
平町一丁目

藤寅

電話一四一